

トヨタ・ソーシャル・フェス！！ 2022

「海洋ごみについて」

(一社)長崎県漁場整備開発協会
(NPO法人) NAGASAKI SEA-PARA NET
田添 伸(たぞえ のぼる)

海洋ごみ(特にプラスチックゴミ)について 1

【世界の状況など】

最近大きな問題となっている「海洋プラスチックゴミ」

◎年々増加し、**排出量は年間約800万トン**と推定

(ここ50年間で20倍、東南アジアが多く一番多いのは中国)

(日本の年間漁獲量が420万トン→約2倍)

◎たどり着くのは海で、**海中に3.5億トン**と推定 → 増加中

◎世界の年間生産量は約4億トン(日本は3位で600万トン)

◎リサイクル9%、焼却19%、埋立50%、**流出など22%**

(リサイクルは意外と低く、流出などがけっこう多い!!)

海洋ごみ(特にプラスチックゴミ)について 2

【日本の状況など】

◎日本では**年間約2～6万トン**排出、**3～5万トン**が回収
(数字がおかしい????→**外国からの漂着も多い**ため。

→**ちなみに対馬での推定：韓国4割、中国3割、その他3割**)

◎**主な種類は？**

→①**ペットボトル、②ポリ袋などの容器、**

③漁網・ロープ、④フイなどその他の漁具、⑤その他

(**個数では、①48% ②11% ③10% ④27% ⑤4%**)

(**容積では、①20% ②1% ③26% ④26% ⑤27%**)

海洋ごみ(特にプラスチックゴミ)について 3

【何が問題？】

- ◎ **海の動物**(鳥、カメ、クジラ、魚など)が、プラスチックゴミにからんだり、飲み込んで、**傷ついたり死んだりしている**
- ◎ **観光や漁業にも悪影響** (年間損失額 約1400億円)
- ◎ **ほとんど分解されず、数百年も残っている**
 - ⇒ 大きなものもそのうち小さくなり、マイクロプラスチック(5mm以下)になり、回収がとても困難になる。
- ◎ **マイクロプラスチックは、魚や人の中に入り込んでいるようで、その悪影響が心配**されている

海洋ごみ(特にプラスチックゴミ)について 4

【どうしたらいい?】

◎次の**3つのことが大事**

① **減らす** <できるだけ使わない。出さない(捨てない)。

回収する(ひろう)。>

⇒リデュース

② **再使用する**(容器の再使用など)

⇒リユース

③ **再利用する**(細かくして他のものにして利用) ⇒リサイクル

◎**私たちにできることは?**

特に①の「減らす」が大事だと思います

★ **今日は、そのための海岸でのごみ拾い**



海水浴場のゴミの全体の様子



ゴミの多い所 ペットボトルと発砲スチロールが多い



回収している様子(分別して回収: 2日間で約50袋)



回収したゴミの一部(これはリサイクル用)



全体の様子(8月に掃除した後、台風でこの状態に)



ゴミの多い所 様々なゴミが散乱



細かくなった発砲スチロールの集まり



中国と韓国のラベルのペットボトル(日本のものは少ない)

長崎県の海岸に漂着したゴミ 3 【伊王島】 1.22



南西岸の橋の手前 木ぎれや漁具が多い



同左の近く プラスチック類が多い



伊王島大橋の下 比較的ゴミが少ない



伊王島海水浴場 ほとんどゴミがない



為石漁港の外側の海岸 木ぎれが多い



同左の消波ブロックの中 かなりの量のゴミ



川原海水浴場近くの消波ブロックの後ろ側



同左の拡大 かなりの量のゴミでプラスチックも多い



脇岬の砂浜海岸 近所の方がゴミ拾い(高令化で大変)



恐竜博物館の近くの海岸 右上に集めたゴミあり



岳路海水浴場 ゴミが集められきれいになっている



同左の隣の浜 私が集めたプラスチックゴミ(約30分)



新長崎漁港近く 大量の発砲スチロールとペットボトル



尻久砂里浜 きれい清掃(上には集められたゴミあり)



大瀬戸西浜 きれいに清掃(木ぎれを焼いた跡あり)



同左の消波ブロックの中 危険なためそのまま

長崎県の海岸に漂着したゴミ 7【橋湾 1】 1.30と2.6



唐比の近くの漁港 ゴミは少ない



愛野展望台下の道路沿い



木津(橋湾の東側)の南側 プラスチック類が多い



南串の国東半島の南側の消波ブロックの内側

長崎県の海岸に漂着したゴミ 8 【橋湾2 台風通過後の様子】 9.24



唐比の近くの漁港(左右に木主体のゴミが多い)



同左の場所の右側 集めた後：手前にはカゴが多い



愛野展望台下の道路沿い 1月よりも増加



木津の南側 1月より増加 プラスチック類が多い

長崎県の海岸に漂着したゴミ 9 【有明海】 2.6



深江浜の町の浜 清掃してあり焼け跡(木ぎれ)あり



同左 数か所に大きな流木を集約



有家運動公園の北側 左側にゴミが少々あり



同左拡大 プラスチック類が多いがこの量なら回収が簡単

長崎県の海岸に漂着したゴミの回収作業 7月と8月



県下一斉浜掃除に参加 恐竜博物館前の海岸



西海大崎漁協の浜そうじに参加 大シートに悪戦苦闘



奈良尾町漁協の浜そうじ(会員さんが参加)



新三重漁協の浜そうじに参加 多くのプラスチックを回収